

「特定秘密保護法案」の衆議院強行採決に抗議し、同法案の廃案を求める声明

安倍政権は、26日、衆議院本会議で、「特定秘密保護法案」を強行採決しました。私たちは、この暴挙に大きな憤りをもって、強く抗議するものです。

この法案は、国政の重要問題で、国民の目と耳、口をふさぎ、国民の知る権利、言論・表現の自由を脅かし、日本国憲法の基本原理を根底からくつがえすものです。それは、政府が強権的に情報を統制し、国民の言論・表現を抑圧することを目的としています。

もともと、数多くの日米密約にしめされているように、日本は先進国の中でも不当に秘密にされていることが特段に多い国です。そんな中で「特定秘密保護法」が制定されることになれば、日本社会を戦前の暗黒社会への逆行させることになってしまいます。

この間、21日に東京の日比谷野外音楽堂で行われた反対集会は1万人の人々であふれ、25日に行われた福岡の地方公聴会では、7人の公述人全員から反対・慎重意見がのべられるなど、国民の中に急速に反対の声が広がっています。どの世論調査を見ても、国民の7～8割は慎重な審議を求めており、各界でこの法案に反対の声が上がり、廃案を求める運動が広がっています。弁護士、ジャーナリスト、出版関係者、演劇関係者をはじめとして、元自民党幹部など、保守層も含めて反対表明が相次いでいます。11月20日には、鹿児島県弁護士会も反対声明を発表しました。

もし、この法案が通れば、鹿児島においても、川内原発における事故の状況も「テロ活動防止」に関わり、秘密にされ、情報が公開されないこととなります。馬毛島に移設が狙われているFCLP訓練に関する情報や県内で数多く目撃されている米軍機の低空飛行訓練に関する情報、オスプレイの訓練ルート（パープルルート）での飛行訓練の情報など、県民の安全に関わる問題について、秘密にされ、情報を求めようとする一般県民も処罰の対象になってしまいます。

私たち地方議員は、住民の付託を受け、住民の代弁者として、行政をチェックし、住民のいのちと暮らしを守るために力を尽くしていくことが求められますが、この「特定秘密保護法」によって、議員としての調査活動や言論活動が制限されることとなります。

よって、私たち地方議員は、平和と民主主義を願う人々と共同して、「特定秘密保護法案」に反対し、これを廃案にするために奮闘するものです。

二年礼正博（県議）
桃木野幸一（県議）
秋広正健（鹿児島市）
北森たかお（鹿児島市）
大園たつや（鹿児島市）
のぐち英一郎（鹿児島市）
今門求（枕崎市）
中嶋敏子（出水市）
下柳田賢次（指宿市）
井元伸明（指宿市）
持留良一（垂水市）
井上勝博（薩摩川内市）
徳峰一成（曾於市）
中村満男（霧島市）
中里純人（いちき串木野市）
清水春男（南さつま市）
内園知恵子（南九州市）
里山和子（姶良市）
吉村賢一（姶良市）
新改幸一（さつま町）
幸千恵子（徳之島町）
上木勲（伊仙町）

青木 寛（県議）
まへの義春（県議）
藤田太一（鹿児島市）
ふじくぼ博文（鹿児島市）
桂田みち子（鹿児島市）
真島幸則（鹿屋市）
豊留栄子（枕崎市）
鶴田均（出水市）
新川床金春（指宿市）
下川床泉（指宿市）
江口是彦（薩摩川内市）
成川幸太郎（薩摩川内市）
宮迫勝（曾於市）
岡村一二三（霧島市）
東育代（いちき串木野市）
小園義行（志布志市）
福本千枝子（伊佐市）
隈元康哉（姶良市）
法元隆男（姶良市）
宮地利雄（東串良町）
秋田浩平（天城町）
松下直志（十島村）

まつぎき真琴（県議）
遠嶋春日児（県議）
小川みさ子（鹿児島市）
大森忍（鹿児島市）
たてやま清隆（鹿児島市）
西口純一（鹿屋市）
牧信利（枕崎市）
税所司（出水市）
前之園正和（指宿市）
橋口みゆき（西之表市）
佃昌樹（薩摩川内市）
山口初美（日置市）
宮内博（霧島市）
中村敏彦（いちき串木野市）
福田道代（いちき串木野市）
関誠之（奄美市）
諏訪信一（伊佐市）
堀廣子（姶良市）
上村親（姶良市）
馬込守（錦江町）
柏木辰二（天城町）

柳 誠子（県議）
ふくし山ノブスケ（県議）
森山きよみ（鹿児島市）
伊地知紘徳（鹿児島市）
中原力（鹿児島市）
道下勝（鹿屋市）
山口良文（出水市）
竹原恵美（阿久根市）
六反園弘（指宿市）
渡辺道大（西之表市）
持原秀行（薩摩川内市）
坂口洋之（日置市）
前川原正人（霧島市）
宇都耕平（いちき串木野市）
諏訪昌一（南さつま市）
崎田信正（奄美市）
畑中香子（伊佐市）
神村次郎（姶良市）
本村良治（姶良市）
渡辺博之（屋久島町）
美島盛秀（伊仙町）